

2026年3月期 第1四半期決算説明資料

2025年8月12日

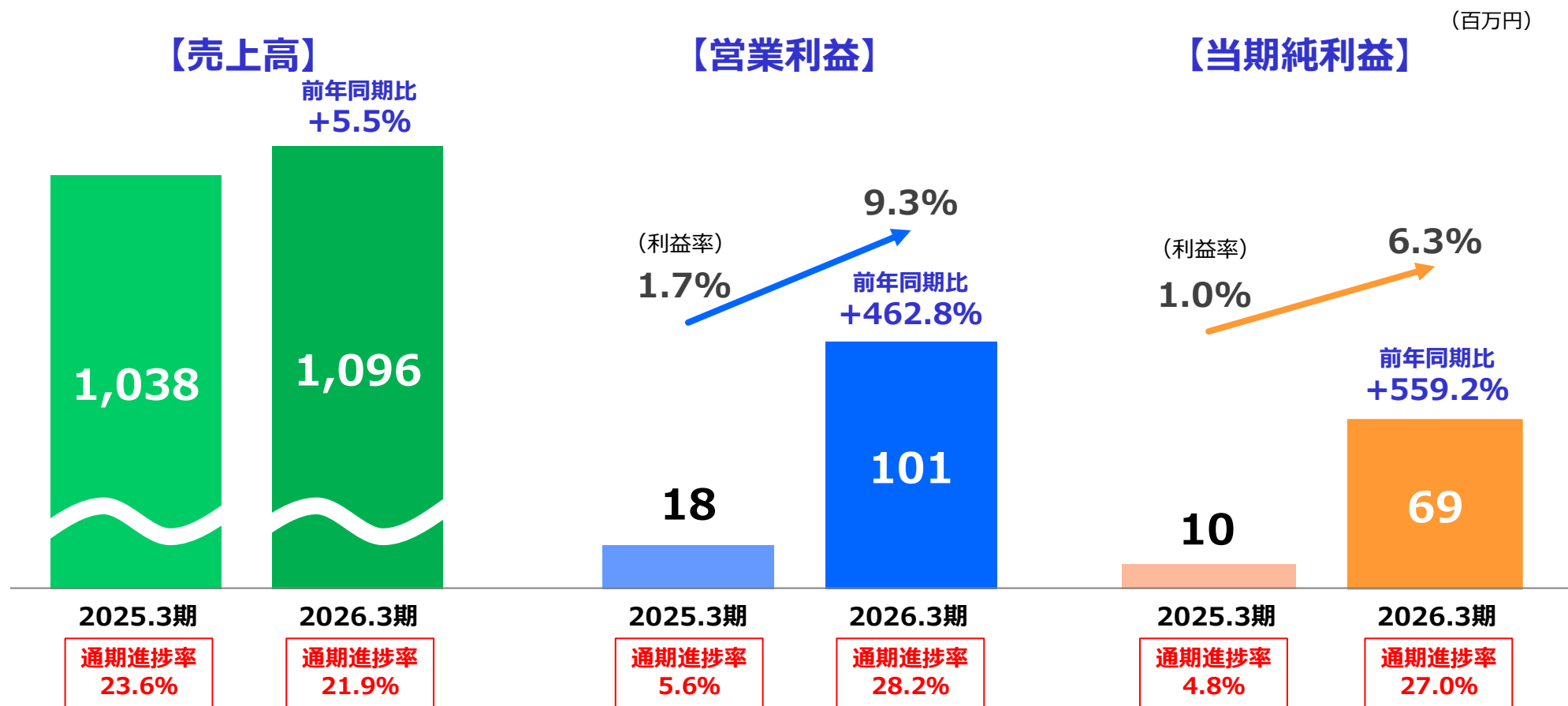
KIC 協立情報通信株式会社

(証券コード : 3670)

業績ハイライト

KIC

モバイル事業の収益改善により堅調なスタート 前年同期比で大幅増益



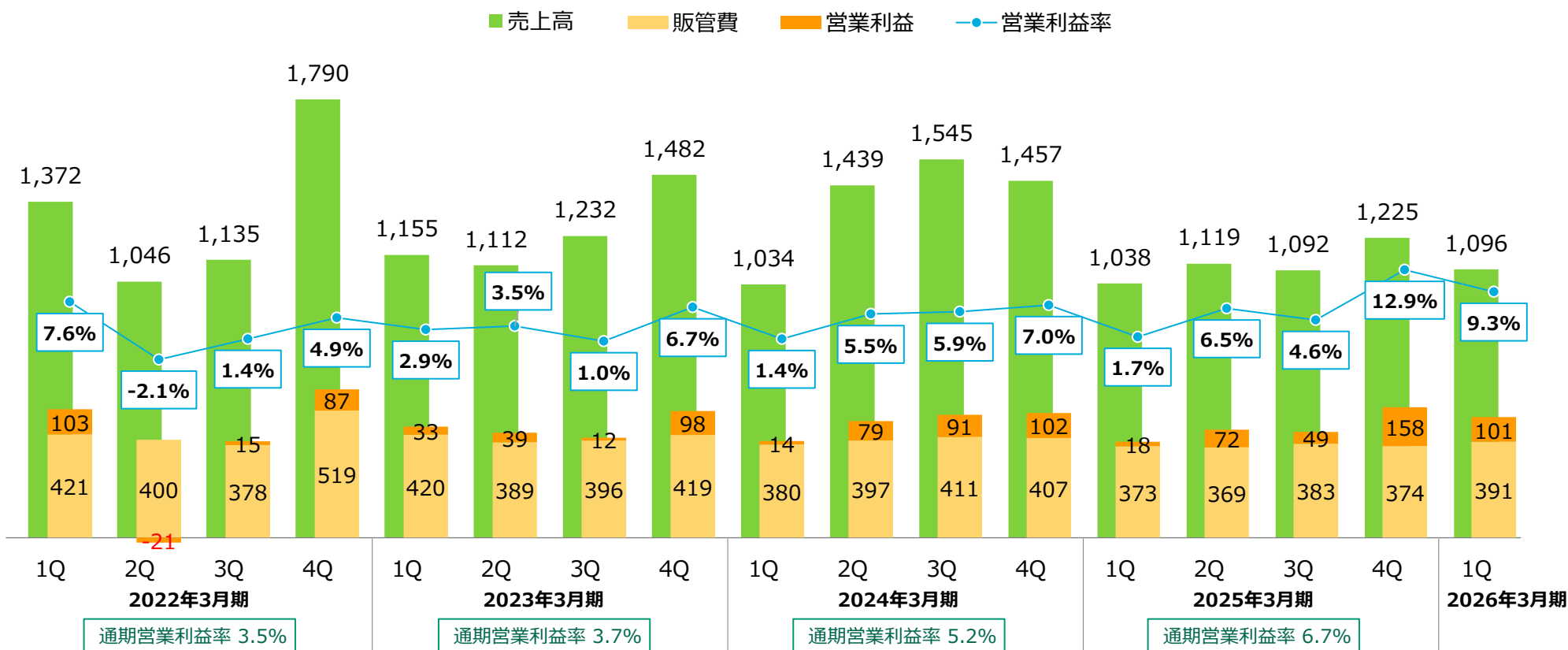
(注1) 2025年3月期の通期進捗率は「2025年4月16日 2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に対するものです。
(注2) 2026年3月期の通期進捗率は「2025年6月18日 2026年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に対するものです。

四半期業績の推移

KIC

ソリューション・コンテンツ等のサービス提案が伸長 営業利益は過年度に比べ高水準で推移

(単位：百万円)



(注1) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

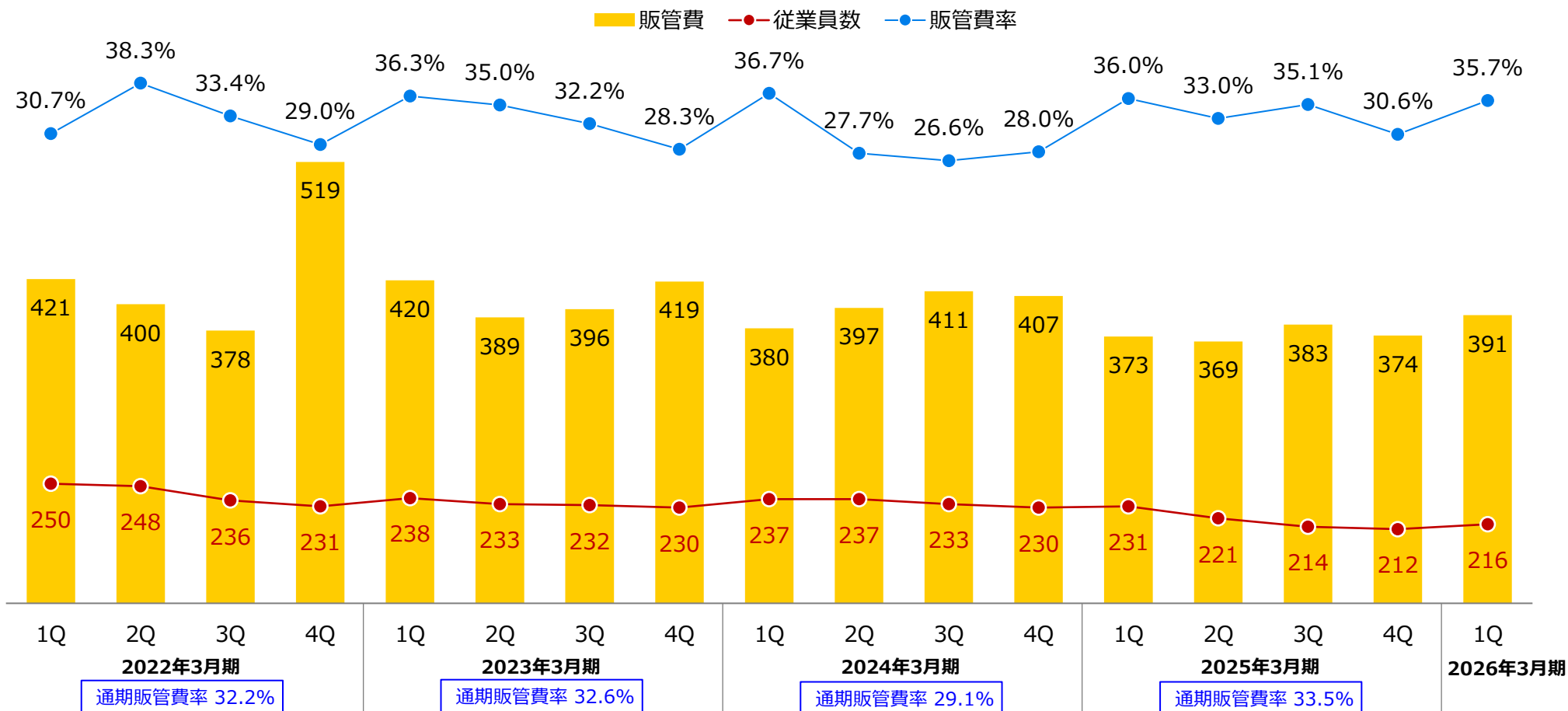
販管費と人員の推移

KIC

人員数はほぼ横ばいに推移 人件費の上昇を主要因として販管費は増加

(単位：百万円)

(注) 従業員数 = 四半期末日の正社員 + 期間平均臨時雇用者(契約社員、嘱託、派遣社員等)



(注1) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

ソリューション事業

ソリューション事業 <前年同期比>

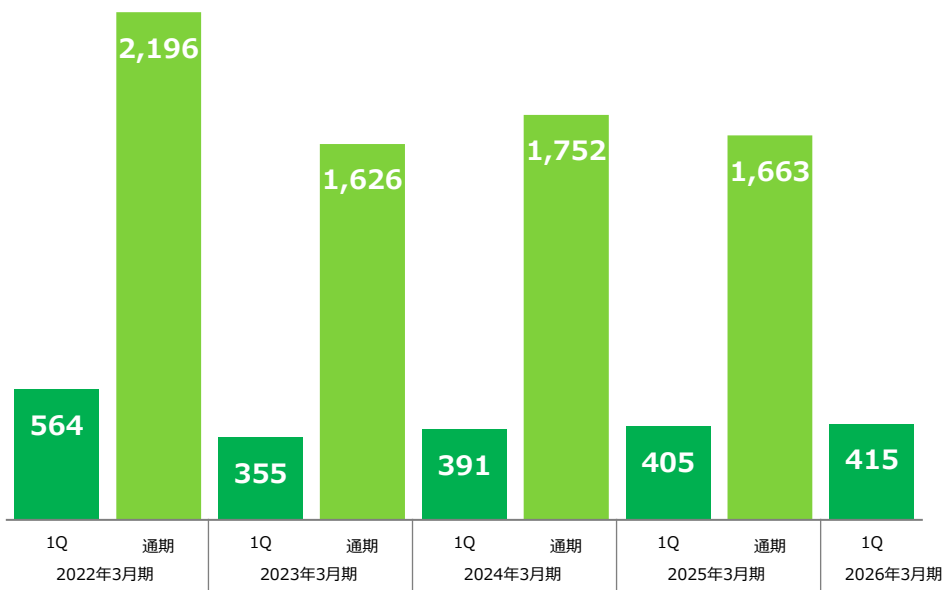
KIC

前年同期比で増収増益
既存ユーザーを中心にソリューション案件が伸長

【売上高】

前年同期比 +9百万円 (2.4%増)

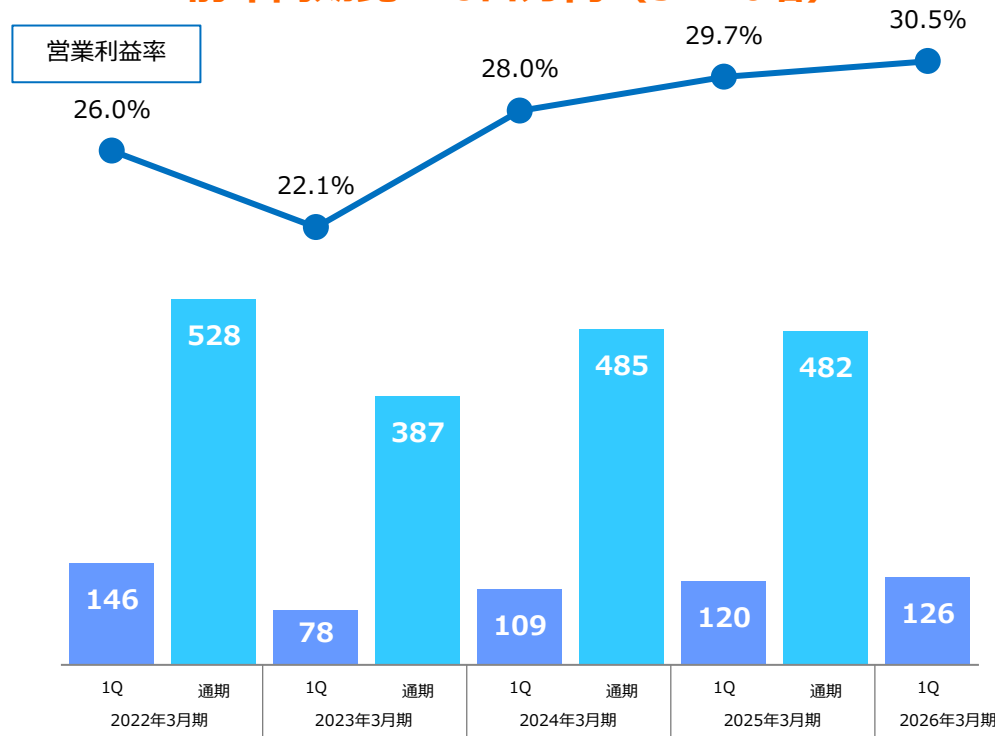
(単位：百万円)



【営業利益・営業利益率】

前年同期比 +6百万円 (5.1%増)

(単位：百万円)



(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

ソリューション事業<四半期毎の推移>

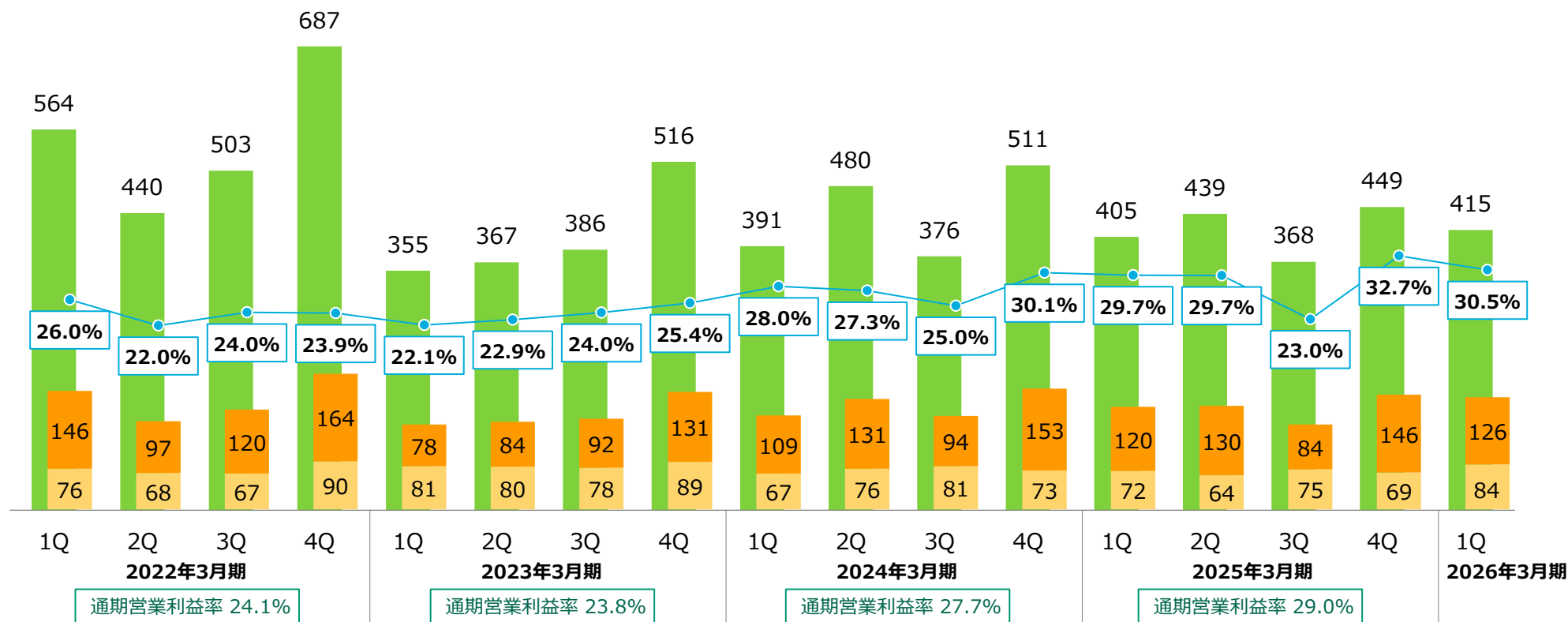
KIC

部門間クロスセル活動を積極的に推進

拠点ネットワーク改善・奉行クラウド導入等、業務DX化支援が堅調に推移

■売上高 ■販管費 ■営業利益 ◆営業利益率

(百万円)



(注1) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

ソリューション事業<営業案件の受注高と受注残高>

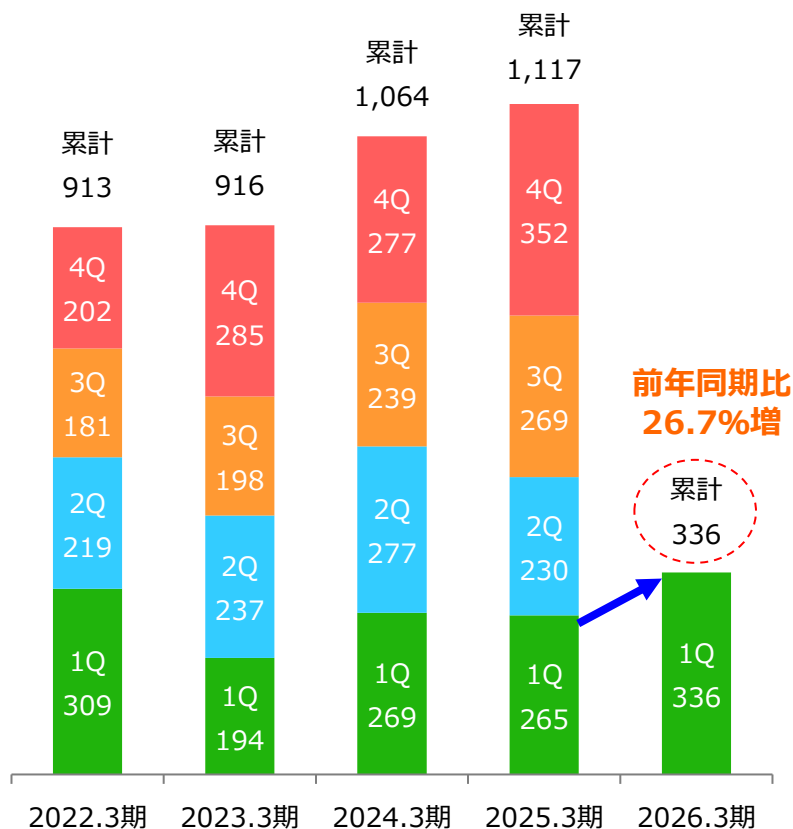
KIC

案件受注高は堅調に推移

PC-LANインフラ・クラウド化移行支援等の受注残高が増加

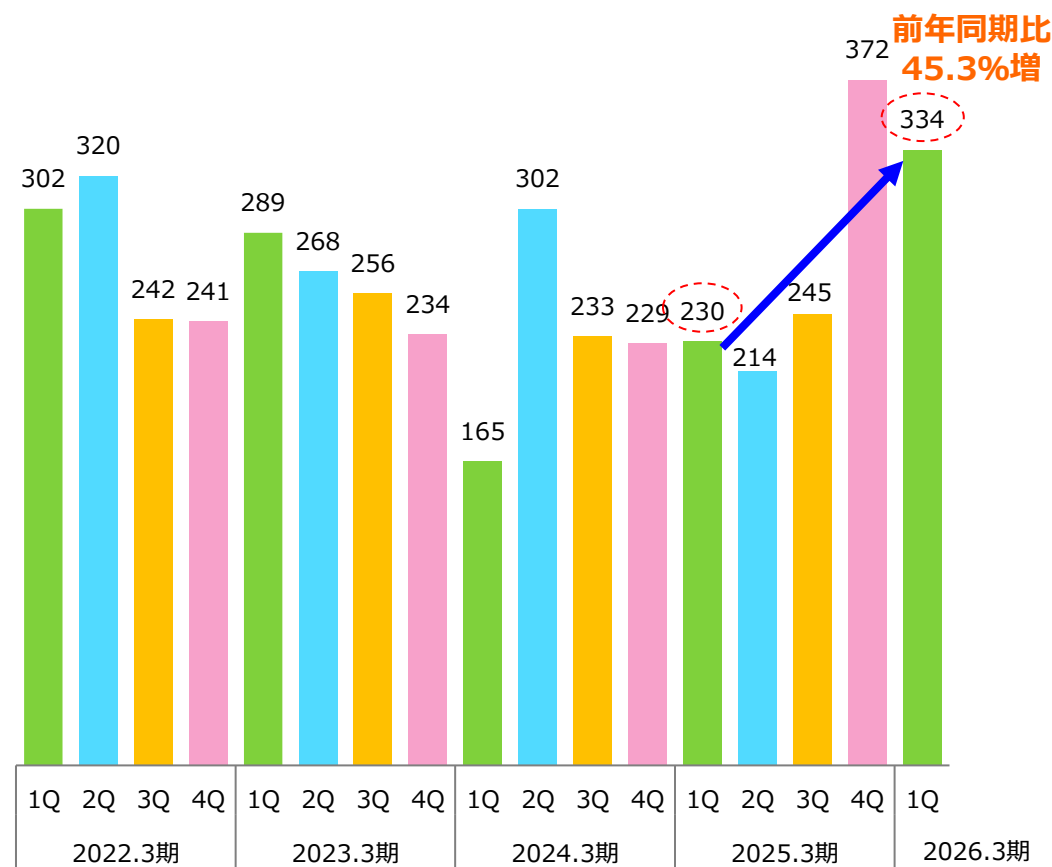
【受注高の推移】

(単位：百万円)



【四半期末時点の受注残高の推移】

(単位：百万円)



(注) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

モバイル事業

モバイル事業 <前年同期比>

KIC

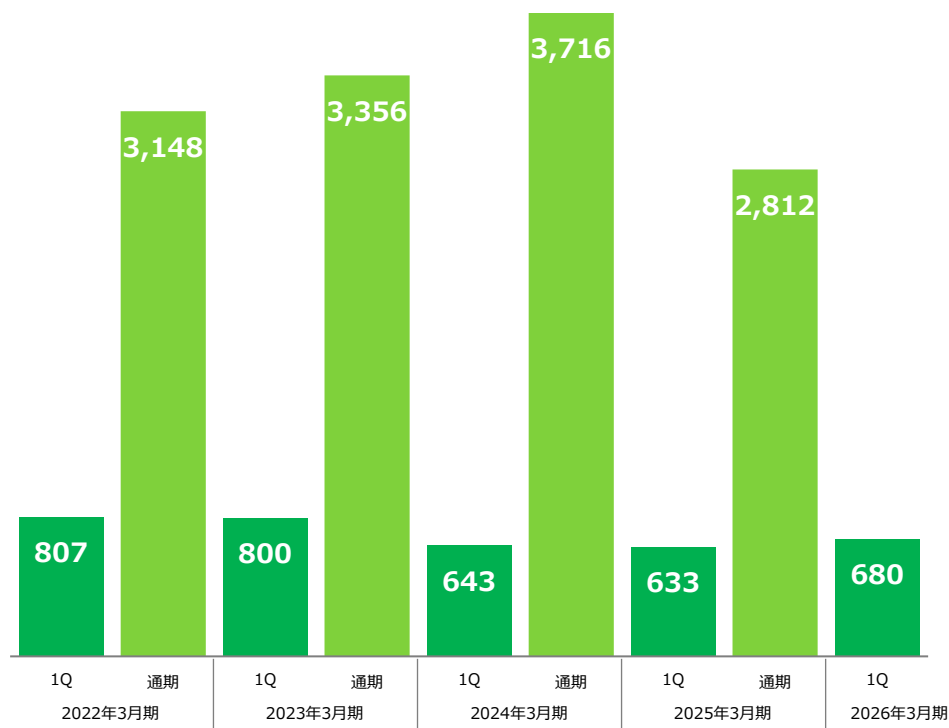
前年同期比で増収増益

店舗事業におけるサービス重視の取組方針により営業利益率が向上

(単位：百万円)

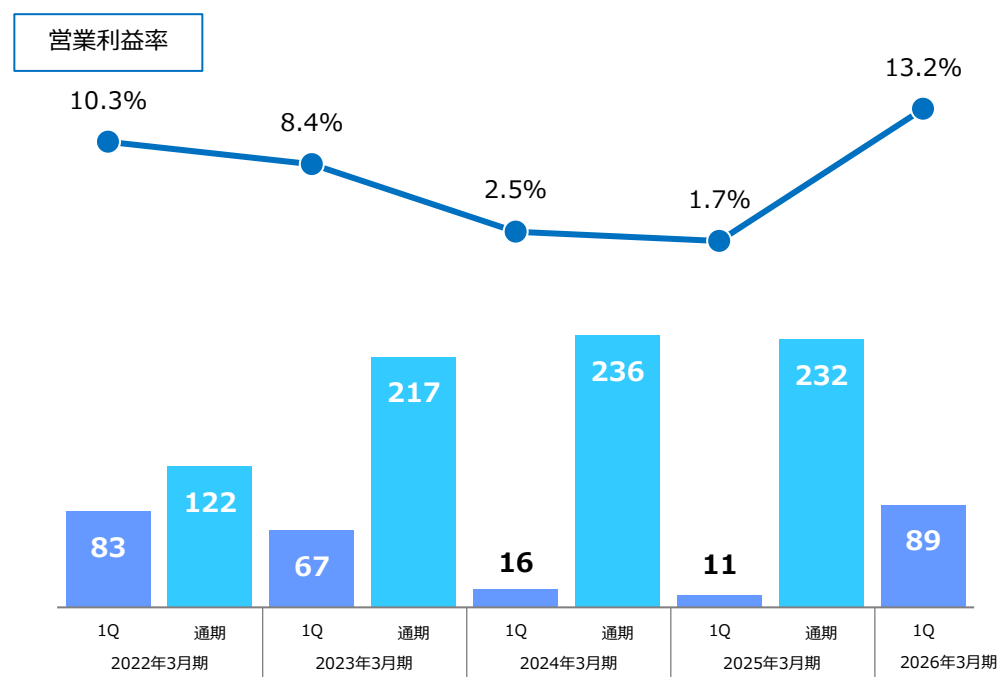
【売上高】

前年同期比 +47百万円 (7.5%増)



【営業利益・営業利益率】

前年同期比 +78百万円 (714.2%増)



(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

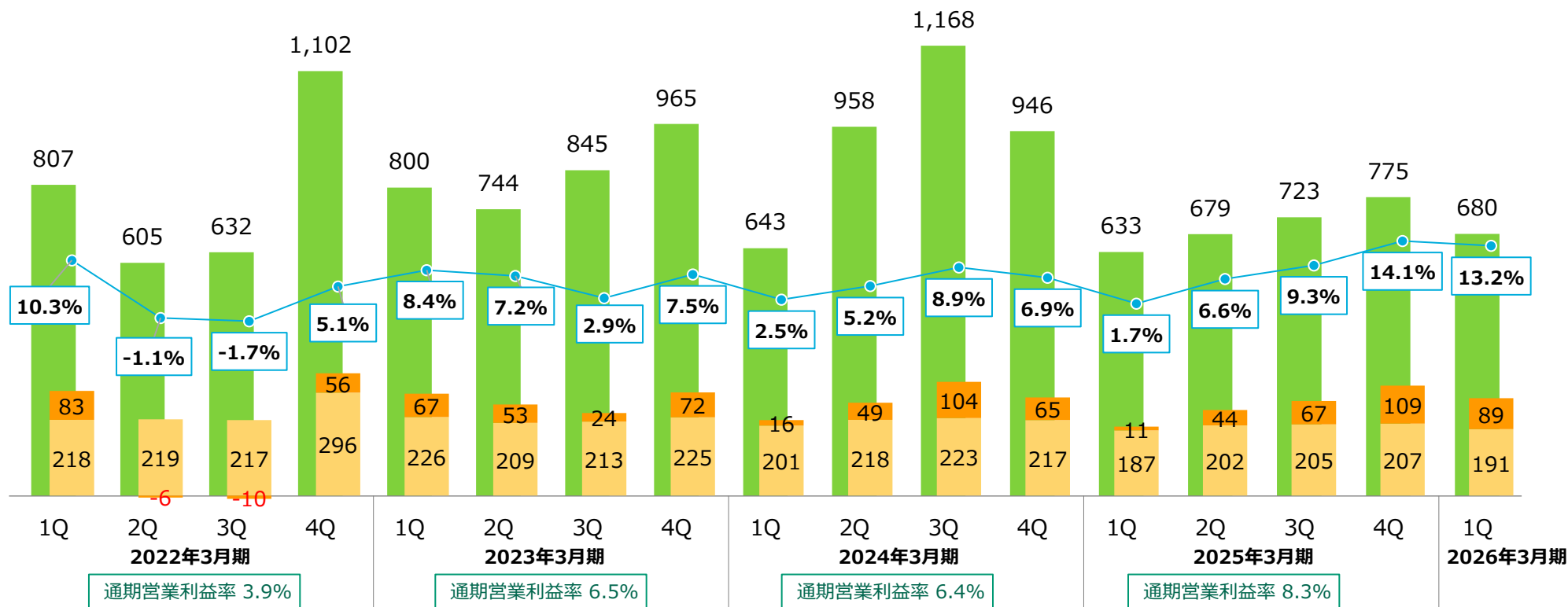
モバイル事業<四半期毎の推移>

KIC

法人向け端末サポート、インセンティブ等、ストック型収益が堅調に推移
店舗事業は端末販売に加え、コンテンツ等の顧客主体サービスの提案に注力

■売上高 ■販管費 ■営業利益 ●営業利益率

(百万円)



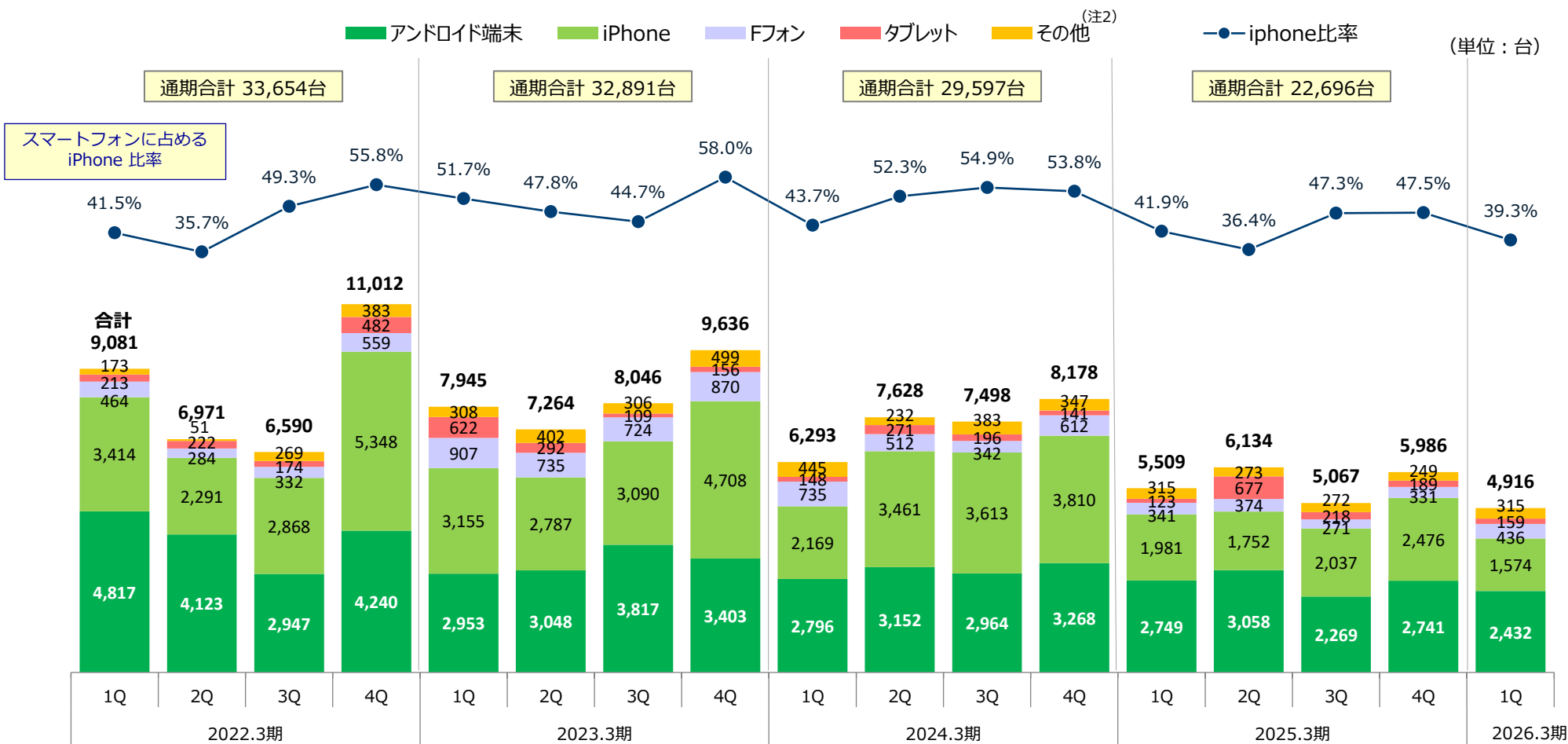
(注1) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

モバイル事業<携帯電話^(注1) 販売台数>

店舗の販売台数は前年同期並み
法人向け端末販売については、利用の長期化もあり台数が低調に推移



(注1) 携帯電話：スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット、データカードなど

(注2) 「その他」は、データカード、らくらくホン、キッズケータイなど

(注3) 2022年3月期は2月末日から3月31日に決算期を変更しているため、4Qは4ヶ月です。

ご参考資料

業績サマリー

KIC

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期				(参考) 2026年3月期 通期予想
	金額	売上高比	金額	売上高比	前年 同期比	通期 進捗率	
売上高	1,038	100.0%	1,096	100.0%	5.5%	21.9%	5,000
営業利益	18	1.7%	101	9.3%	462.8%	28.2%	360
経常利益	19	1.8%	102	9.3%	433.1%	28.0%	366
四半期(当期)純利益	10	1.0%	69	6.3%	559.2%	27.0%	256
1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	8.76	—	57.78	—	559.3%	27.0%	213.72

(注) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期は当社連結の数値を使用しております。

要約B/S<資産の部>

KIC

(単位：百万円)

		2025年3月末時点		2025年6月末時点		
		金額	構成比	金額	構成比	前年度末比
流動資産	現金及び預金	1,333	41.7%	1,527	47.9%	194
	受取手形、 売掛金及び契約資産	679	21.3%	489	15.3%	△ 190
	棚卸資産	182	5.7%	168	5.3%	△ 14
	その他	119	3.7%	116	3.7%	△ 2
	貸倒引当金	△ 0	△0.0%	△ 0	△0.0%	0
固定資産	有形固定資産	425	13.3%	415	13.0%	△ 9
	無形固定資産	7	0.2%	6	0.2%	0
	投資その他の資産	451	14.1%	464	14.6%	13
資産合計		3,198	100.0%	3,188	100.0%	△ 9

要約B/S<負債・純資産の部>

KIC

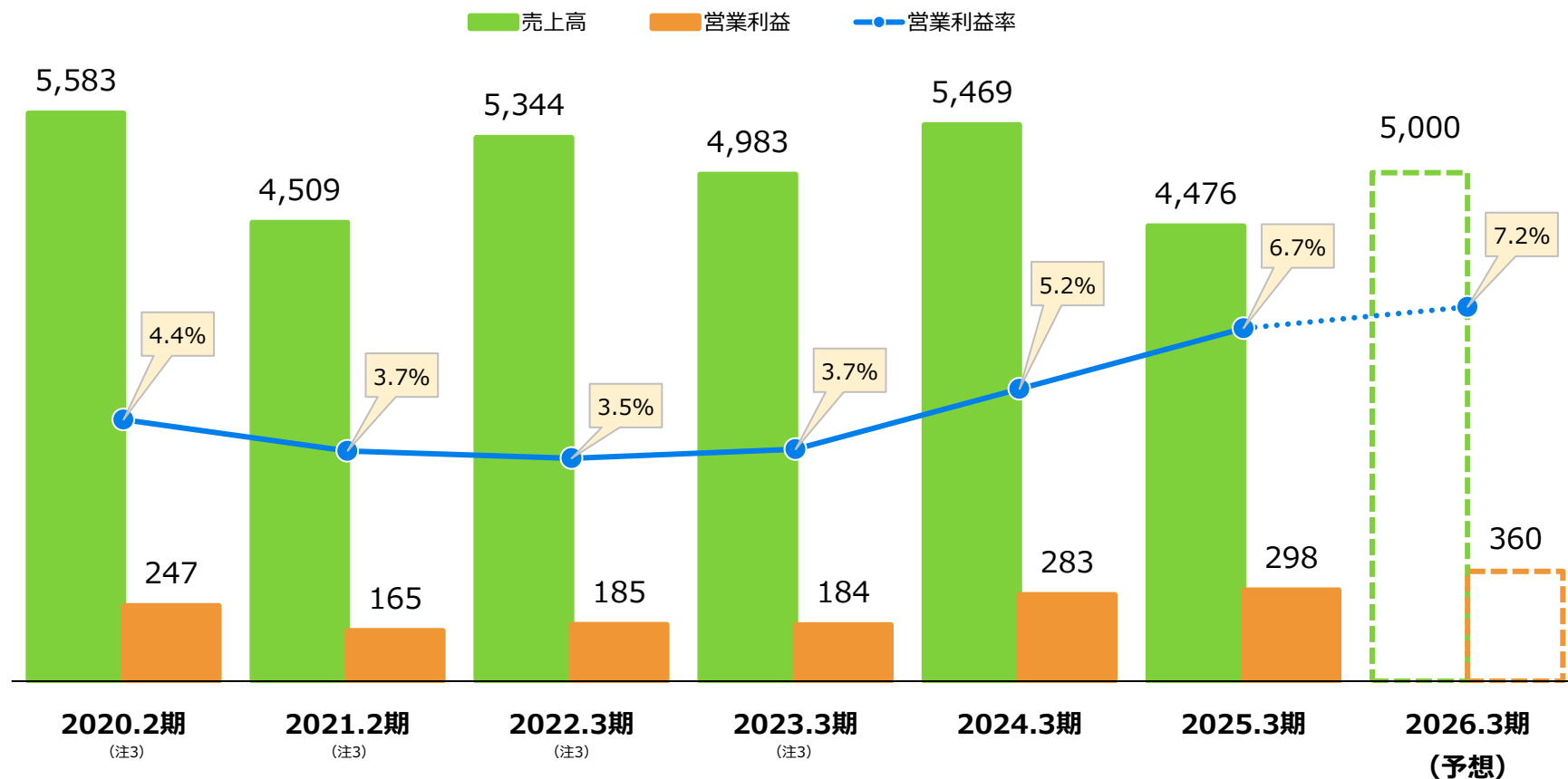
(単位：百万円)

		2025年3月末時点		2025年6月末時点		
		金額	構成比	金額	構成比	前年度末比
流動負債	支払手形及び買掛金	366	11.5%	269	8.4%	△ 97
	未払法人税等	54	1.7%	53	1.7%	△ 0
	賞与引当金	88	2.8%	129	4.1%	41
	その他	262	8.2%	301	9.5%	39
固定負債	退職給付引当金	254	8.0%	259	8.1%	4
	その他	52	1.6%	52	1.6%	0
負債合計		1,078	33.7%	1,065	33.4%	△ 12
株主資本	資本金	204	6.4%	204	6.4%	0
	資本剰余金	140	4.4%	140	4.4%	0
	利益剰余金	1,778	55.6%	1,781	55.9%	3
	自己株式	△ 5	△0.2%	△ 5	△0.2%	0
その他の包括利益累計額		2	0.1%	2	0.1%	0
純資産合計		2,119	66.3%	2,122	66.6%	3
負債純資産合計		3,198	100.0%	3,188	100.0%	△ 9

年間業績の推移

KIC

(単位：百万円)



(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

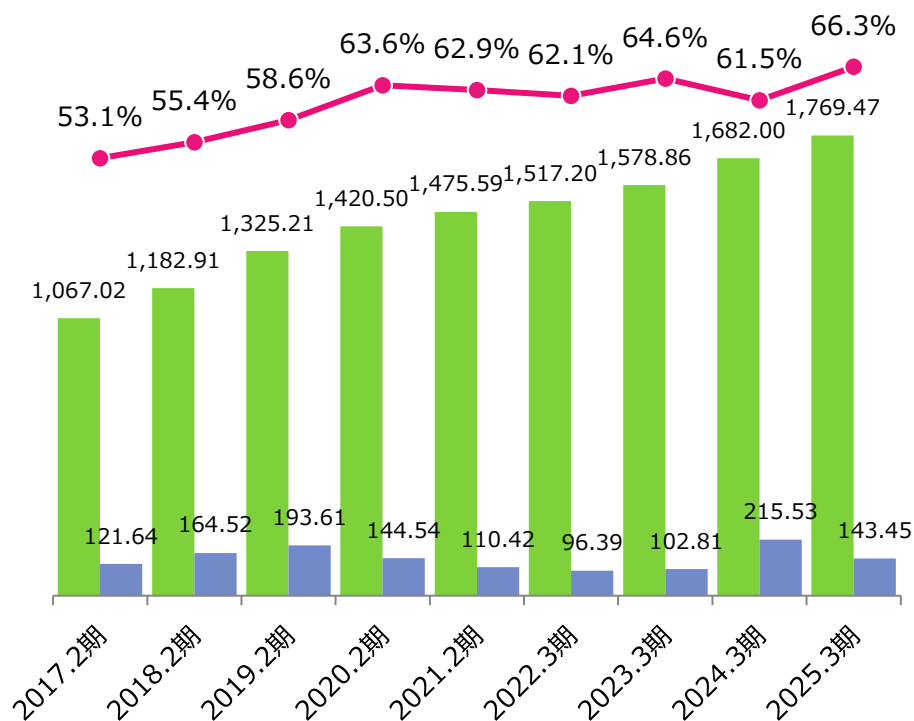
(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2023年3月期以前は連結の数値を使用しております。

主な経営指標

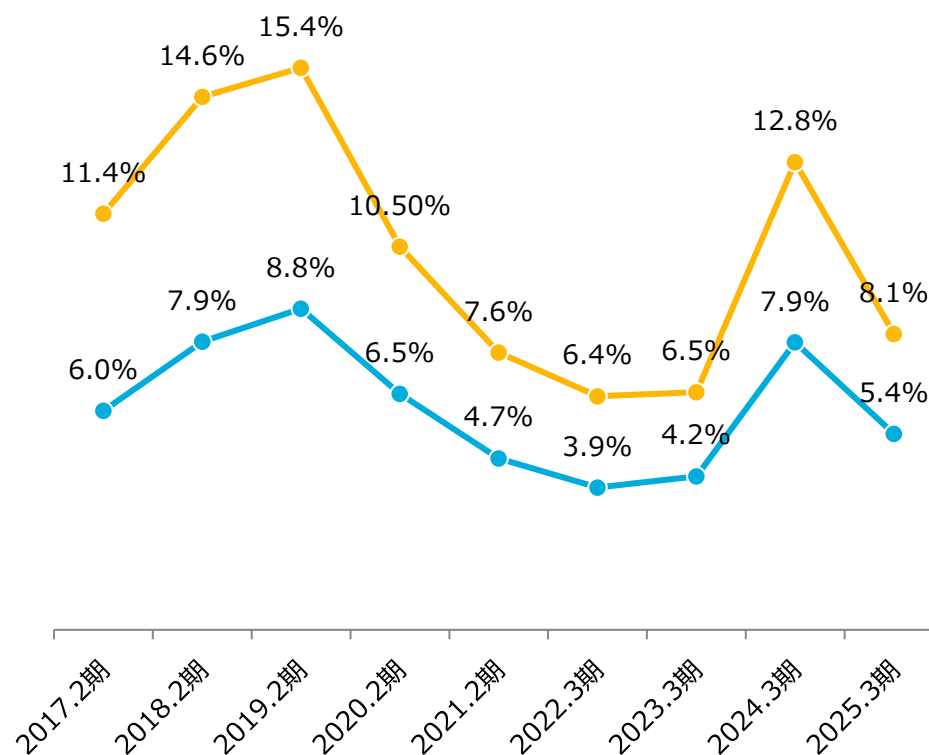
【安全性指標】

■ 一株当たり純資産（BPS） ■ 一株当たり当期純利益（EPS） ● 自己資本比率
(単位：円)



【効率性指標】

● ROE ● ROA



(注1) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注2) 2024年3月期より個別決算に移行しているため、それ以前は当社連結の数値を使用しております。

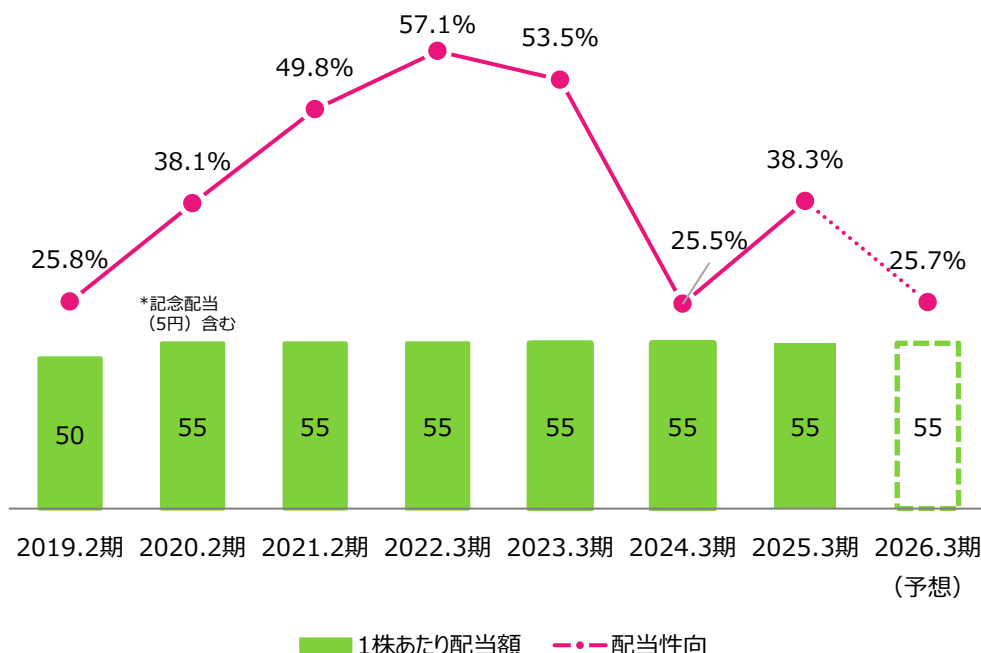
株主還元（配当）

基本方針…株主への利益還元を経営の重要施策の一つと考え、継続的かつ安定的な配当を実施

配当水準…配当性向30～40%程度を目途に、業績連動による適正な配当とともに業績悪化時も一定水準を維持

【配当額と配当性向の推移】

(単位：円)



【最近の株価レンジと予想配当利回りのシミュレーション】

※2025年8月7日時点

株価（円）	配当利回り
1,924	2.86%
2,044	2.69%
2,164	2.54%
2,284	2.41%
2,404	2.29%
2,524	2.18%
2,644	2.08%
2,764 ※	1.99%
2,884	1.91%
3,004	1.83%
3,124	1.76%
3,244	1.70%
3,364	1.63%
3,484	1.58%
3,604	1.53%

(注1) 2020年2月期の配当金は、創業55周年記念配当金5円を含んでおります。

(注2) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2023年3月期以前は当社連結の数値を使用しております。

OBCパートナーアワード 2024-2025 地域優秀賞を受賞



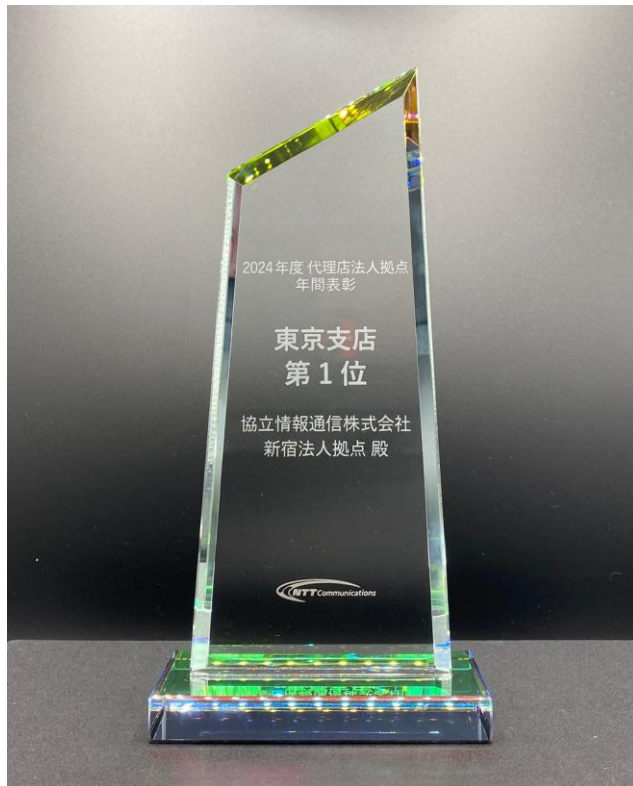
販売パートナー契約を結んでいる、株式会社オービックビジネスコンサルタント（以下、OBC）より、「OBCパートナーアワード 2024-2025 地域優秀賞」を受賞いたしました



当社へご来社いただいたOBCの和田社長より、記念の盾をいただきました

ドコモビジネスパートナー 新宿・渋谷サービス拠点が 2024年度 法人代理店拠点 年間表彰 東京支店管内 第1位を受賞 **KIC**

年間を通じた販売活動において、総合的に優れた実績を収めた法人代理店拠点として、その功績と日頃の取り組みが高く評価され、NTTコミュニケーションズ株式会社（現：NTTドコモビジネス株式会社）より、栄誉ある表彰をいただきました



本表彰は、法人ビジネスの発展に寄与する優秀なパートナーとして、栄誉を称えるものです

経理・総務業務のための OBC奉行クラウドソリューションフェアを開催

実施

KIC

法改正対応のための最適なソリューションや、経理・人事・労務・販売管理など、
企業の基幹業務を効率化する「奉行クラウド」シリーズの最新機能や活用事例を一挙にご紹介いたしました

日程 2025年5月22日(木)

時間 12:30～18:00

会場 協立情報コミュニティー

共催

協立情報通信株式会社
株式会社オービックビジネスコンサルタント

協力

株式会社ドコモビジネスソリューションズ
NTTコミュニケーションズ株式会社
日本電気株式会社

時事セミナー

労務 担当者 向け	【S-1】 13:00 ～ 14:00	2025年10月 改正育児・介護休業法実務対応セミナー (講師) アクタス社会保険労務士法人 代表社員 特定社会保険労務士 松澤 隆志 氏 株式会社オービックビジネスコンサルタント
経理 担当者 向け	【S-2】 14:15 ～ 15:15	電子帳簿保存法対応のその先へ！ 事業の成長をサポートする経理DXの 実践的ステップと事例紹介 (講師) リック・アンド・カンパニー合同会社 代表社員 公認会計士 齊藤 佳明 氏 株式会社オービックビジネスコンサルタント
情シス 担当者 向け	【S-3】 15:30 ～ 16:30	しくじり事例から学ぶ！ 情シス担当者の為のITマネジメントのコツ (講師) SUNITED株式会社 プロジェクト支援部長 石毛 信次 氏 株式会社オービックビジネスコンサルタント
経理 担当者 向け	【S-4】 16:45 ～ 17:30	“新リース会計基準対応機能”の全貌がわかる！ 固定資産奉行V ERPクラウド 徹底解説セミナー (講師) 株式会社オービックビジネスコンサルタント

展示ソリューション

基幹業務ソリューション
奉行クラウド 奉行クラウドEdge
企業活動におけるすべての業務をつなぐ
業務データを自由に活用し、ビジネスを加速
財務会計 人事労務 販売仕入
業務プロセスプラットフォーム

PayManager 拠点伝票システム
Slip Input System
● 奉行ライセンスがなくても、拠点や部門から伝票の入力やデータのとりまとめが可能
● 仕訳データやマスターがリアルタイム連携
● ヒューマンエラーの防止や業務効率化が実現

V-ONEクラウド 入金消込特化型システム
● 入金消込をAIが瞬時に照合
● 入金額と一致する請求明細の組み合わせを自動で検出
● 手間の掛かる複数金融機関の入金情報取得を自動化

くらくらく 通勤費 通勤費管理システム
● 検索エンジンとの連携で正確な通勤経路を自動で計算
● 申請・承認などワークフロー機能付き
● 交通系ICカードなどスマホ読み取り申請・承認が可能

スマレジ 高機能でシンプルなクラウドPOSレジ
● アカウントを作成するだけでPOSレジの導入が可能
● iPad、iPhoneアプリがあればOK
● キャッシュレスやモバイルオーダーも対応

Raiun アドオン売上伝票 for 商奉行クラウド
● 奉行クラウドの得意先マスター・商品マスター、売上伝票データをAPI連携
● 奉行と同じ操作性の画面
● 柔軟なカスタマイズが可能

音声通信ネットワークソリューション
モバイルソリューション クラウドPBX Arcstar Smart PBX
● 安定の音声通話スマホ内線オフィスリンク
NEC UNIVERGE BLUE™ CLOUD SERVICES
どこでもオフィスに着信の電話がとれる
Web会議 内線/外線 チャット 在席確認 連絡帳 ファイル共有

▶ 展示コーナー



▶ 個別相談



▶ ソリューションセミナー



【創 業】	1964年6月（1965年6月設立）
【本 社】	東京都港区浜松町1-9-10
【資本金】	204,200,000円
【上場取引所】	東証スタンダード、名証メイン （証券コード 3670）
【従業員】	216名（2025年6月末現在）



（注）従業員数 ＝ 四半期末日の正社員 ＋ 期間平均臨時雇用者（契約社員、嘱託、派遣社員等）

【事業所】

- **協立情報コミュニティー**
東京都中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル 2F
- **新宿支店**
東京都新宿区西新宿1-3-13 ZenkenPlaza II 10F
- **横浜営業所**
神奈川県横浜市中区尾上町6-86-1 関内董友ビル7F
- **ドコモショップ**
東京・埼玉で5店舗運営

情報をつくる、未来をひらく。

協立情報通信株式会社

本資料に関するお問い合わせ先

総務課 IR担当

電話 03-3433-0247

E-mail ir@kccnet.co.jp

免責事項

- ・本資料は、情報提供の実を目的としたものであり、特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- ・本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更される可能性があります。
- ・過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- ・本資料に記載されている会社名及び製品・サービス名等は、該当する各社の商標または登録商標です。